|  |  |
| --- | --- |
| 再　構　築　点 | ﾁｪｯｸ |
| 事業再構築の必要性 | 事業再構築の必要性が明確に示されているか |  |
| 既存事業の延長線上ではないことを明確に示せているか |  |
| 事　業　化　点 | ﾁｪｯｸ |
| 補助事業について | 新事業はアフターコロナにおいて明るい市場といえるか |  |
| 補助事業の市場規模の根拠などの調査、検討材料が記載されているか |  |
| 市場について、ニーズのエビデンスがある（記載されている）か |  |
| 新規事業（補助事業）は成長が見込める分野か |  |
| 商圏については、市場調査を行い検討しているか |  |
| 補助事業の実現可能性の客観的な判断材料が記載されているか |  |
| 補助事業の価格的・性能的な優位性を判断できる材料が記載されているか |  |
| 売上計画、収支計画について | 新事業の売上計画は需要予測に基づいているか⇒顧客規模が示されているか⇒誰がいくらでどのくらい買うのか |  |
| 投資額に対するリターン（売上高・利益）のバランスがとれているか？⇒投資額3,000万円、売上が300万円ではNG.投資効果がないと判断せざるを得ない。 |  |
| 会社全体の収支計画が記載されているか⇒補助事業の収支計画、会社全体の収支計画、両方記載が必要 |  |
| 強みをどう生かして差別化するか？ | 既存事業や事業者の「強み」の何が新事業に生かせるのか⇒既存事業と新規事業のシナジーの効果についても記載する |  |
| 競合との差別化をどのように図るか⇒差別化を図ることに対する課題と解決策は何か |  |
| 課題の解決 | 補助事業実施の課題とその具体的な解決方法が記載されているか |  |
| 補助事業の実施体制について | 補助事業の実施体制が記載されているか⇒既存人員でできるのか、どのように労務配分するのか、新規雇用の必要が　あるか※新規採用が必要な場合、人件費を収支計画に盛り込む。 |  |
| スケジュール | 補助事業実施（12～14か月）のスケジュール、事業化後（1～5年）のスケジュールが記載されているか⇒新事業で許認可が必要な場合は、いつ許認可を取得するかもスケジュールに記載する。 |  |
| 資金調達 | 事業費の調達方法は記載されているか、また調達計画に無理がないか⇒添付資料の決算書等から見て妥当か |  |

事業再構築補助金　申請書記載必須事項　　　◆申請前にチェックしてみてください